

小学校5年生の皆さん、こんにちは。私は神原中学校で生徒会長をやっている島袋葵です。今日は皆さんに、5年生のうちにやっておいたほうが良いこと、について話していきたいと思います。

まず初めに、皆さんは中学校にどのようなイメージを持っていますか？イメージは人それぞれだと思いますが、中には中学校のことなんて考えたこのない！という人もいるかもしれません。中学校は、制服や校則があったり、先生が教科ごとに違ったり、宿題も増えるなど、変わることが多くあります。ですがその分、行事が増えたり、新しい友達もできたり、県外への修学旅行があったり、楽しいことも沢山あります。そこで、中学校生活を苦しくて大変なものではなく、心から楽しいものにするためにも、今!!できることをやってほしいです。

では、「今できること」とはなんでしょ。それは、毎日遅刻せずに学校に登校すること、宿題を丁寧にやって出すこと、あいさつを日頃からすることです。

どれも当たり前のことです。しかしこれこそが、中学校に入っても大きく役に立ってくるのです。中学生になったら、1回の遅刻や欠席、宿題を出さないことが、あなたの成績に影響します。また先輩や先生、お友達にあいさつするのを忘れてはいけません。みなさんは、学校をサボったり、宿題を出さなかったり、相手からあいさつされるのを待ったりしていませんか？もしかしたら、今それができていない人もいますかもしれません。6年生になったら頑張る一、中学校に入ったら頑張る一、ではいけません。今、頑張れない人は、これから勉強がレベルアップしたときについていけなくなったりして、さらに頑張れなくなります。だから、今のうちから自分が今やるべきことを考える習慣をつけておきましょう。小学生で習う勉強は、これから中学、高校、大人になってもずっと使っていくものばかりです。学んで損などありません。

さきほど言ったように、中学校は大変なこともあります。楽しい事も本当に沢山あります。今から頑張って、皆さんが最高の中学校生活を送れることを願っています。

神原中学校 第60期 生徒会長
島袋 葵